

# 酒田出張所ニュース

第 140 号 令和 5 年 8 月 24 日 発行

国土交通省 東北地方整備局  
酒田河川国道事務所  
酒田出張所



新堀小学校の児童が  
除草機械の操作を体験

『最上川2000キを歩く』  
除草機械の操作などを体験

7月22日、「最上川2000キを歩く（山形新聞主催）」が行われ、酒田市立新堀小学校の児童15名が、堤防除草で実際に使われている遠隔式除草機械や梱包機の操作を体験しました。「リモコンを使って草刈機を操縦するのが楽しかった」、「フォークのような機械で上手に草を集められた」と笑顔いっぱい楽しんでいました。また最上川の簡易水質検査も行われ、「最上川の水は中性できれいに保たれていることがわかった」という声が聞かれました。



簡易水質検査



堤防除草



重い！



リモコン操作中

庄内子ども探検隊

8月9日、庄内地区の小学生10名が、地元企業や施設を訪ね、学習する「庄内子ども探検隊（山形新聞主催）」が行われました。最上川の河道掘削工事現場（酒田市遊摺部地内）では、最初に国交省職員から河川の説明を受け、その後、5社の施工業者で構成されている「最上川下流事故防止協議会」の皆さんに使い方を教えてもらいながら、バックホウやドローンの操作と測量を体験しました。児童たちは真剣な表情で、バックホウやドローンを操作していました。



測量体験



バックホウ操縦体験



ドローン操作体験

酒田地区 安全講習会

7月10日、当事務所酒田地区での工事や業務を受注している企業が参加して、安全講習会が開かれました。安全講習会は実際に工事の現場を見ながら、その現場の良いところや改善した方がよいところなどを話し合い、それらの意見を各現場に持ち帰り、安全衛生を向上させるために毎年、行われています。



現地点検



検討会

酒田の花火

8月5日、最上川の河川敷にて、4年ぶりに花火大会が行われました。今年度からは、全国で唯一の二尺玉の花火競技大会として開催され、およそ1万発が打ち上げられました。

